

**注意！**

■この記事は発行年月日時点の内容のまま公開していますので、ご覧になった時点の法規制(農薬使用基準等)等に適合しなくなった内容を含む可能性がありますから、利用にあたってはご注意ください。

# 農作物技術情報 第7号 水稻

発行日 平成21年 9月25日  
発行 岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部  
編集 中央農業改良普及センター 県域普及グループ (電話 0197-68-4435)

携帯電話用QRコード



「いわてアグリベンチャーネット」からご覧になれます  
パソコンからは「<http://i-agri.net>」 携帯電話からは「<http://i-agri.net/agri/i/>」

県内の水稻は多くのところで刈り取り適期に達しています。刈り遅れは品質低下の原因となりますので、適期刈りを励行してください。

なお、水口や生育の遅れている部分は刈り分け、倒伏した圃場では慎重な収穫作業(適切な作業速度、刈り分けによる品質確保等)を行ってください。

## 1 適期刈り取りの励行

県内の水稻は多くのところで刈り取り適期を迎えています。刈り遅れは着色粒等の発生により品質低下の原因となりますので、適期刈り取りを励行してください。

### <刈り取り適期の判断>

籾の黄化割合が80～90%となったら刈り取りを行ってください。

## 2 品質向上に向けた収穫対策

水口の生育遅れ、倒伏した圃場がところどころに見られます。このようなところでは、以下を参考に対応してください。

### (1) 生育ムラの大きな圃場

- ア 水口の生育遅れている部分は刈り分けを行って、その他の部分と混ぜないようにする。
- イ 草丈にムラがあるときは、こぎ深さをこまめに調節して、できるだけ同一条件で刈り取る。

### (2) 倒伏した圃場

- ア 倒伏したままの稲の稈は切れやすく、コンバインが詰まりやすくなるので、作業速度はできるだけ遅くすること。
- イ 穂発芽等により品質低下がみられる場合には、刈り分けをすること。

### (3) 農作業安全

- ア 圃場での移動、運搬の際の転倒事故や追突事故には十分注意すること。
- イ コンバインにワラ等が詰まった場合には、必ずエンジンを止めてからこれらを取り除くこと。
- ウ 夕方の事故が多いので、休息をとりながら焦らず、慎重な作業を心がけること。

農作物技術情報第8号は10月29日(木)発行の予定です。  
気象や作物の生育状況により号外を発行することがあります。  
※ 発行時点での最新情報に基づき作成しております。  
※ 発行日を確認のうえ、必ず最新情報をご利用下さい。

9月15日～11月15日は秋の農作業安全月間  
急ぐより 家族の笑顔を大切に 想う心で ゆとりの仕事